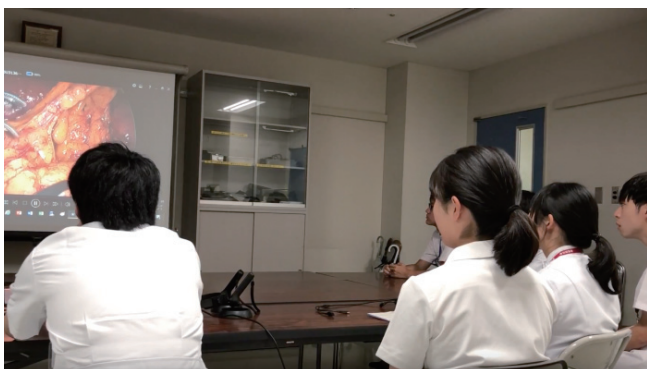


大阪大学大学院 消化器外科 医学生向けスモールカンファレンス

はじめに

2018年6月1日、大阪大学大学院 消化器外科にて、医学生に向けたスモールカンファレンスにて、HoloeyesXR サービスの教育活用のテストを実施しました。当日は、実際の手術の動画を使っ

た術式説明の後、同じ症例のVRアプリを使い術野の立体構造をVR空間にて理解するという流れで授業を行いました。



実際に使ってみた感想

学生たちからは、「解剖学の勉強のときにVRが欲しかった」「オペのときの見学で解剖を理解するのは難しかったが、VRだとよくわかった」「解剖が苦手なので外科をあきらめていたが、VRで学べるならば外科に進みたいと思った」「VRで学べると成長も早そうだった」との声があがっていました。

指導された黒川幸典先生からは「解剖が難しいという理由だけ

で外科を敬遠する学生がいる。VRを使うことで手術の習熟も早められるのではないかと期待し、導入を進めたいと思う」とコメントをいただきました。

また、橋本直佳先生からは「自分も本で解剖を学んだが、VRを使うことで理解が進むと思う。今の学生が本当にうらやましい」との感想がありました。